

# キャベツ畑で地域貢献

## 海外協力隊員 婦恋に

新型コロナウイルスの感染拡大で緊急帰国を余儀なくされた国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員が、その能力と体力を人手不足の夏秋キャベツ生産現場で生かすプロジェクトが婦恋村で動き始めた。隊員は21日から約5カ月間、農作業と同時に地域課題の解決に挑む。



キャベツ畑で植え付け作業を学ぶ協力隊員

を訪れ、早朝からキャベツの植え付けを体験したり、農家から直接、課題を聞き取ったりした。  
同NPOの矢島亮一理事長は、任期途中で緊急帰国した隊員たちの胸中を推し量りながら、「自分たちに

何ができるのか、海外から婦恋に来て働く技能実習生らことのような関わりを持てるかなど、真剣に向き合えるはずだ」としている。  
同村では農繁期の人材不足が慢性化し、キャベツ生産の担い手として技能実習生に頼る面が大きい。婦恋

キャベツ振興事業協同組合の橋詰元良事務局長は将来的により多国籍の人材を受け入れる必要があるとし、「外国人との共生といった観点の提言で、農業が次の段階に進めば」と隊員たちの活躍に期待する。  
JICA東京は、プロジ

エクトの枠組みを他自治体で活用することも見据え、パイロット事業に位置付ける。6月上旬に第2陣、7月初旬に第3陣が加わり、合わせて25人程度が10月下旬まで取り組む計画だ。  
(北沢彰)

キャベツ農家に、休業が相次ぐ飲食店や宿泊施設の従業員を募集していた。  
村内のホテルで正社員として働いていた成田裕紀さん(46)は、ホテルの休業を受けて4月から農業に従事。再びホテルに戻る予定だが、収穫が終わる10月までは農家で働くことを決めている。「仕事がなく困っているときに仕事をもらえて助かった。収穫時期は大変だと聞いているが、体調に気を付けながら返したい」と意気込む。

同組合の千川秀一理事長は「収穫が本格化してくると、作業になじめない人も出てくるかもしれない。留学生やJICA隊員などさまざまなチャネルから応援してくれる人たちがいるので、そういう人たちの力を借りながらしのいでいきたい」と話している。  
(桜井俊大)

## 外国人材受け入れ 村魅力発信にも力

JICA東京と甘藷町のNPO法人、自然塾寺子屋が連携。協力隊の派遣前研修などを手掛ける同NPOには隊のOB・OGがおり、プロジェクトを運営、サポートする。隊員が取り

た人もいたという。JICA群馬支店の佐藤祥平さんは「『不完全燃焼』の隊員が海外で培ってきた経験を地域に還元する機会にできたらいい」と話す。  
21日からの活動は、ブラジルやフィジーなどで体育や助産師といった任務に当たっていた県内出身の5人が担当。今月7～9日には隊員らが準備のために現地

19日午前10時55分ごろ、前橋市二宮町の北関東道西行き伊勢崎インターチェンジ（IC）―駒形IC間で、乗用車など17台が絡む事故が発生した。この事故で、男女6人が救急搬送された。同区間は4時間40分にわたり、東行きも午後0時10分から2時間20分に

## 前橋・北関東道

### 17台絡む事故6人けが トラック出火 煙で視界悪く

わたって通行止めになった。県警高速隊が詳しい事故原因を調べている。  
同隊によると、トラック

の男性運転手が車両の異変を感じて路肩に停車した後、エンジン付近から出火。煙で周囲の視界が悪くな

現場付近を走行していた大型トラックの男性運転手(50)川崎玉原氏は、燃えている車両を発見して減速したところ、後方と右側からそれぞれ車両に衝突されてそれぞれ車間が狭まって停止。けがはなかったが、消火器で消そうとしたがだめだった。すくそばに自分のトラックの燃料タンクがあったので怖かった」と振り返った。

現場付近を走行していた大型トラックの男性運転手(50)川崎玉原氏は、燃えている車両を発見して減速したところ、後方と右側からそれぞれ車両に衝突されてそれぞれ車間が狭まって停止。けがはなかったが、消火器で消そうとしたがだめだった。すくそばに自分のトラックの燃料タンクがあったので怖かった」と振り返った。

# 虐待相談 最多1799件

19年度 「面前DV」増加か

Vの項目をチェックシートの中でも目立たせ、地域の診療所向けのマニュアルを刷新する方針で、職員も進める。児童福祉・青少年課は「保護者自身もつらい思いをしている事例がある。問理しにくい事例が



トラックや乗用車など17台が絡んだ北関東道の事故現場＝19日午後1時10分ごろ

安心してレンタカーをご利用ください。

- 店舗内の清掃・除菌  
触れやすい箇所(ドアノブ等)を定期的の実施
- レンタカーの清掃・除菌  
ステアリングや各種レバー等の触れやすい部分
- 店舗スタッフの衛生面強化  
スタッフはマスクを着用し手洗い・うがいの徹底

新型コロナウイルス感染症対策や営業時間の短縮と臨時休業店など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

[p://www.r-gunma.co.jp](http://www.r-gunma.co.jp)

群馬市群馬町1-10-7  
☎027-363-0100

時の話題

▽災害時の被災者支援を目的に、邑楽町と貸し切りバスやタクシー事業を手掛ける北